

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		福祉企業センター管理運営事業		課名	福祉課	事業No.	118	
				会計	一般会計			
				事業区分	政策	実施区分	継続	
				開始	S29	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画			飯田市公共施設マネジメント基本方針				
	法令・例規等				生活保護法			
					障害者総合支援法			
				飯田市授産施設条例				
事業目的	対象	授産施設利用者						
	意図	自立の助長と安心した生活の営み						

2 事業内容

3年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)
	・安定した受託収入を得られるように、受託取引業者の確保を行い、また、他機関等と連携した利用者の確保に努めました。 ・施設の保持と安全な利用を行うため、施設設備の老朽部分について必要な補修工事等を実施しました。 ・受託事業の多角化に取り組みました。			人件費(会計年度任用職員)				72,421
				管理費(施設管理費等)				22,135
				事業費(利用者工賃等)				33,740
								その他の経費
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	
	年間実利用者数	人	123	98				
	年間受託収入額	千円	37,177	33,740				
3年度決算(千円)	予算額	135,923	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	128,296	(国) 授産施設措置負担金(3/4)					
	財源の状況	国庫支出金	33,155	(県) 市町村合併特例交付金				
		県支出金	607	(そ) 授産施設措置負担金(他市町村分) 2,210千円				
		地方債	0	(そ) 障がい者総合支援法による就労継続支援給付費 19,417千円				
		その他	56,708	(そ) 一般利用者負担金 1,049千円				
一般財源	37,826	(そ) 受託収入 33,740千円、(そ) 諸収入 292千円						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	3	2	0	1	74,144	72,421	会計年度任用職員人件費(大事業10・12・14・16・18・20)
2	1	3	3	2	0	1	24,537	22,135	福祉企業センター管理費(大事業11・13・15・17・19・21)
3	1	3	3	2	0	1	37,242	33,740	福祉企業センター事業費(大事業11・13・15・17・19・21)
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・多様な受託業務を導入することで、受託収入は全体として前年度より増加しましたが、利用者数について減少傾向にあります。 ・事業所として社会通念上一般化している設備の未整備や修繕が必要な所があります。
上記の課題解決のための有効策	・受託取引業者の新規開拓に継続的に取り組むことが必要です。 ・施設の修繕等については、緊急度、効果、実施の難易等により優先度をつけるなど、計画的に実施する必要があります。
次年度に向けての取り組み	受託取引業者の新規開拓に取り組み、関係機関と連携した利用者の確保に努めると共に、利用者の安全確保に対応する施設運営に努めます。また、南信濃福祉企業センター耐震診断、上村福祉企業センター合併浄化槽設置、県及び南信濃福祉企業センター公用車購入を着実に進めます。